



WebARENA メールホスティングへの移行マニュアル

スムーズなメール移行をサポートするため、お客さまの状況に合わせた移行サポートを用意しています。

お客さまご自身ですべての移転作業を行う場合は「移行マニュアル(本書)」(無料)、メールデータ(メールボックス)のコ ピーやDNS設定変更等の作業を移行支援ベンダが代行する場合は「データ移行支援サービス」(有料)が、選べます。 いずれも、専任の担当スタッフがお客さまのメール移行をしっかりサポートいたします。

お客さまご自身で移行作業を行う(無料)	移行支援ベンダに移行作業を委託する(有料)
複雑なメール移行作業をスムーズに行っていただけるよう、詳 細なサーバー移行マニュアル(本書)を用意しています。 メールサーバーの設定、メールソフトの設定、DNSの設定の3 つステップで作業を行います。	利用者のメールソフトの設定を変更せず、メールを停止するこ となく、メールデータの移行も行います。メールデータの移行作 業は、移行支援ベンダが代行して行います。
<こんな場合におススメ> メール移行作業に対応できる担当者がいる。 パソコンの台数が少ないなど、クライアント端末のメールソフトの設定変更を容易に行うことができる。 移行作業に関する支出を抑えたい。 	<こんな場合におススメ> メール移行作業に対応できる担当者がいない。 店舗や遠隔地など、クライアント端末のメールソフトの設定変更を行うことが難しい。 業務が多忙のため、移行作業に時間を割けない。
※SuiteX V1 および V2スタンダードからの移行の場合、メールアカウン トのサーバー登録作業、メーリングリストの設定作業を、NTTPCが無料で代 行することが可能です。ただし、メールデータ(メールボックス)のコピーは行い ません。詳しくは、コンサルティング担当にお問い合わせください。	 ●ご利用のサーバーの事前調査を行い、移行可能か調査します。調査の結果、移行作業を承ることができない場合があります。 ●メールソフト設定のヒアリングを行い、メールソフト設定の変更なく移行できるか調査します。調査の結果、メールソフト設定が必要な場合があります。

移行方式

現行サーバー、新サーバーの両方が利用できるようメールソフトの設定変更を行い、現行サーバーにメールが到着しなくなるまでの間、現行サーバー、新サーバーを並行運用する。



メリット

・メールを停止することなく移行することができます。
 ・移行作業の支出を抑えることができます。

デメリット

・利用者のメールソフトの設定を変更する必要があります。 ・メールデータ(メールボックス)のコピーはできません。

移行作業の流れ





注意事項1

ドメインのネームサーバー変更は、DNS情報が浸透するまで24時間から72時間程度の時間を要します。 DNS情報の浸透が完了するまでの間、メールは一時的に現行サーバーと新サーバーのどちらか一方に到 着します。メールの取りこぼしを防ぐため、現行サーバーのメールボックスと、新サーバー(WebARENA メールホスティング)のメールボックスの両方を受信できるよう、メールソフトの設定を行ってください。

注意事項 2

WebARENAメールホスティングのDNSサーバーは、ウェブサーバーのドメインが、【www.メールアドレスの ドメイン名】または【メールアドレスのドメイン名と同じ】の場合のみご利用になれます。 WebARENAメールホスティングのDNSサーバーがご利用になれない場合、メール移行作業の前に、「名 づけてねっと」へドメイン移管し、「DNSアウトソーシングサービス(有償オプション)」をご契約いただくか、 お客さまもしくは他社にて DNSサーバー をご用意いただく必要があります。

- WebARENAメールホスティングのDNSサーバーはご利用になれるケース メールアドレスのドメイン名: example.com ウェブサーバーのドメイン: www.example.com example.com
- WebARENAメールホスティングのDNSサーバーはご利用になれないケース メールアドレスのドメイン名: example.com
 ウェブサーバーのドメイン: web.example.com、www2.example.com 等

1. 無料お試しサーバーの申込みと開通

無料お試しサーバーで、事前に移行の検証やメール機能動作確認を行うことを推奨します。 お申し込みの翌月末まで、最長2ヶ月使えます。 ※メールアドレスのドメイン名はNTTPCのテストドメインをご利用いただけます。お客さまのドメインを使っての検証はできません。



2. 移行スケジュールの策定

スムーズなメール移行を行うため、移行スケジュールを計画してください。

【参考】移行作業工程と作業工数目安

区分	作業内容	作業工数の目安
	1. 無料お試しサーバーの申込みと開通 ・申込み手続き完了まで、申込書受領後5営業日程度要します。	6営業日
STEP 0 事前準備	 2. 移行スケジュールの策定 3. 移行するメールアカウント・パスワード、メーリングリスト、転送設定などの一覧作成 4. DNSゾーン情報の確認 5. 事前動作検証 	10営業日
	6. 【必要に応じて】名づけてねっと、ドメイン移管申込およびDNSアウトソーシングの申込 ・申込み手続き完了まで、申込書受領後15営業日程度要します。	15営業日
	7. WebARENAメールホスティング契約申込 ・申込み手続き完了まで、申込書受領後5営業日程度要します。	6営業日
STEP 1 メールアカウントの作成	 メールアカウントの作成 メーリングリストの作成 転送設定の登録 	2営業日
STEP 2 メールソフトの設定	 メールソフトの設定 ・利用者が利用するすべてのクライアント端末のメールソフトの設定を変更します。 ・現行サーバーと新サーバーの両方を利用できるよう設定します。 	5営業日
STEP 3 DNS情報の変更	 DNSの設定変更 ドメインのネームサーバー変更 ・ドメインのネームサーバー変更作業後、メールは新サーバーに到着し始めます。 ・ドメインのネームサーバー変更は、DNS情報が浸透するまで24時間から72時間程度の時間を要します。 ・DNS情報の浸透が完了するまでの間、メールは一時的に現行サーバーと新サーバーのどちらか一方に到着します。 	3営業日

※作業工数目安は、作業に要する日数の参考値です。お客さまにて、作業内容を確認のうえ、作業日数を見積もるようお願いします。

3. 移行するメールアカウント・パスワードなどの確認と一覧作成

移行するメールアカウントとパスワードの一覧を作成してください。 メーリングリスト、転送設定を利用している場合も一覧を作成してください。

・利用できないアカウント名の確認

メールユーザーのアカウント名として使えないものは次の通りです。すでに作成されているメーリングリストと同じアカウント名も使えません。

- ▶ 「kanri」(管理者)
- ▶ 「...(ドット2つ)」が含まれる全て
- ▶ 「nttpc_test」「owner-」「-(ハイフン)」「.(ドット)」で始まる全て
- ▶ 「-admin」「-ctl」「.(ドット)」で終わる全て
- その他、以下のシステムアカウント
 「admin」「dbus」「dovecot」「dovenull」「fml」「halt」「nfsnobody」「nobody」「notification-alias」「pcap」「postfix」「root」
 「rpc」「rpcuser」「shutdown」「sshd」「sync」「test」「vcsa」「guest」「user」「m-archive」「test + 数字」「guest + 数字」
 + 数字」

・利用可能なアカウント名

文字数	1~32文字
文字の種類	半角英小文字(a~z)·半角数字(0~9)
制限	半角英大文字(A~Z)は使えません。

・利用可能なパスワード文字

文字数	8~32文字
文字の種類	半角英字(a~z、A~Z)・半角数字(0~9) = [] { } + # ^ ! ? 「英字+数字」もしくは「英字+記号」を使用する必要があります。
制限	セキュリティ上、パスワードにアカウント名を含めることはできません。

※2015年8月12日現在の情報です。最新の情報は、オンラインマニュアルでご確認ください。

4. DNSゾーン情報の確認

事前に、現在のDNSゾーン情報を確認してください。

WebARENAメールホスティングのDNSサーバーは、ウェブサーバーのドメインが、【www.メールアドレスのドメイン名】または【メールアドレスのドメ イン名と同じ】の場合のみご利用になれます。WebARENAメールホスティングのDNSサーバーがご利用になれない場合、メール移行作業の前 に、「名づけてねっと」へドメイン移管し、「DNSアウトソーシングサービス(有償オプション)」をご契約いただくか、お客さまもしくは他社にて DNS サーバー をご用意いただく必要があります。

- WebARENAメールホスティングのDNSサーバーはご利用になれるケース メールアドレスのドメイン名: example.com ウェブサーバーのドメイン: www.example.com example.com
- WebARENAメールホスティングのDNSサーバーはご利用になれないケース メールアドレスのドメイン名: example.com ウェブサーバーのドメイン: web.example.com、www2.example.com 等

5. 事前動作検証

事前に新サーバーにアカウントが登録できるか事前に動作検証することを推奨します。

- ▶ ユーザー括登録
- 移行するメールアカウントが作成できるか事前に確認してください。 「サイトマネージャー」ログイン後、「メール管理」→「移行」→「メールユーザー一括登録」で確認できます。
- ▶ メーリングリストー括登録
- 移行するメーリングリストが作成できるか事前に確認してください。 「サイトマネージャー」ログイン後、「メール管理」→「移行」→「メーリングリストー括登録」で確認できます。
- ▶ 転送設定一括登録
- 移行する転送設定が作成できるか事前に確認してください。 「サイトマネージャー」ログイン後、「メール管理」→「移行」→「転送設定一括登録」で確認できます。
- ▶ メールソフト設定変更検証

現行サーバーのメールボックスと、新サーバーのメールボックスの両方を受信できるか、メールソフト設定を事前に確認できます。

6. 【必要に応じて】名づけてねっと、ドメイン移管申込およびDNSアウトソーシングの申込



- 7. WebARENAメールホスティング契約申込
 - ●最大ID数200~1,000のお申し込み

お申し込みから開通までの流れ

オンラインでお申し込みください メールサーバー > お申し込み > 最大ID数200のお申し込み https://web.arena.ne.jp/mailhosting/entry/



★WebARENA メールホスティング	7
む プラン /	利用規約 / お支払い / 内容確認 / 登録完了
プランを選択してください	
 表示はクレジットカードの価 	各です
● 300ID以上のプランでは年払い	いはありません
[必須] 支払サイクル [必須] プラン	 月払い 年払い 200ID 、 月払い200ID60GB 7,600円(税別) 、
初期料金	初期費用 5,000円(税別)
メールホスティング	
[必須] パスワード	パスワード
[必須] 確認のためもう一度	パスワード (確認)
夕輝(√工調)	マれ (リエ編)

- 1. メールアカウントの作成
 - 1. 「メール管理」→「移行」→「メールユーザー一括登録」をク リックします。
 - 2. 一括登録するアドレスをユーザ名,パスワード,最大容量 (MB),コメントの書式でご記入ください。2つ以上追加する 場合は改行で区切ってください。

```
例)
```

user,password,100,コメント

- 区切りは , (カンマ)です。
- 一回の処理で最大128ユーザまで追加可能です。
- ・ 途中でブラウザが切れた場合でも処理は最後まで行われます。
- (システムエラーが発生した場合のみ処理が中断します)

メールユ	ーザー括登録	
アカウント 一括追加	 一括登録するアドレスをユーザ名パスワード最大容量(MB)コメントの書式でご記入 ください。2つ以上追加する場合は改行で区切ってください。 例)userpassword,100コメント 区切りは , (カンマ)です。 一回の処理で最大128ユーザまで追加可能です。 途中でブラウザが切れた場合でも処理は最後まで行われます。 (システムエラーが発生した場合のみそこで処理が中断します) 	
	 □ ユーザーが存在した場合は、設定を更新する。 登録 リセット 	
処理完了	•	

戻る

*処理結果の表示には少々時間がかかる場合があります。多量のユーザを追加した場合はこのままお待ちください。 mmmmmmm 成功

2.	メーリングリストの作成	TOP > サイトマネージャー > メール管理 > 移行 > メーリングリストー括登録
1.	「メール管理」→「移行」→「メーリングリストー括登録」をクリックします。	メーリングリストー括登録
2.	以下の項目をカンマ区切りで記入してください。2つ以上追加する場合は改行で区 切ってください。 ①メーリングリスト名 ②投稿者の制限 ①・・・制限しない(誰でも投稿出来ます) 1・・・メーリングリストのメンバーのみが投稿できるようにする(*) 2・・・内容をML管理者が判断して許可する(投稿要求自体は誰でも可能で す) ③件名(Subject:)の変更 Ũ・・・変更しない(*) 1・・・[メーリングリスト名]を頭につける 2・・・[メーリングリスト名]を頭につける 2・・・[メーリングリスト名:通し番号]を頭につける ④メーリングリストに返信した時の宛先(Reply-to:) Ũ・・・元のメールの送信者に返信する 1・・・メーリングリストに返信する(*) 死先に指定するメールアドレス ・・・特定の宛先に返信する ⑤配送時のエラーメールの宛先 Ũ・・・破棄する(*) 1・・・ML管理者に送る ⑥添付ファイルの設定 Ũ・・・メーリングリストに添付がついていた場合でもそのまま配送する(*) 1・・・添付がついていた場合には添付を外して本文のみを配送する ③メンバーのメールアドレス(1個ずつカンマ区切り)	ml-name-a, 1, 0, 1, 0, 0, ml-member1@arena.ne.jp,ml-member2@arena.ne.jp member2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wember2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp wemper2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp

例)

ml-name-a,1,0,1,0,0,ml-member1@arena.ne.jp,mlmember2@arena.ne.jp,ml-member3@arena.ne.jp

- 区切りは , (カンマ)です。
- 一回の処理で最大100個のメーリングリストが追加可能です。
- 途中でブラウザが切れた場合でも処理は最後まで行われます。
 (システムエラーが発生した場合のみそこで処理が中断します)
- ・ ML管理者は登録後に「メーリングリスト設定変更」より設定してください。
- 設定値が空で登録された場合、(*)印がついている内容で設定されます。

戻る

*処理結果の表示には少々時間がかかる場合があります。多量のメーリングリストを追加した場合はこのままお待ちください。

メーリングリストー・括追加 が成功しました。

ml-name-a 成功

内容が反映されるまでに時間がかかる場合があります。

続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

- 3. 転送設定の作成
 - 「メール管理」→「移行」→「転送設定一括登録」をクリックします。
 - 2. 以下の項目をカンマ区切りで記入してください。2つ以上登録する場合は改行で区切ってください。
 - 注)本設定の登録は、既存の設定を入力内容で上書きします。

①ユーザ名

②迷惑メールフィルタの設定がONである場合MEIWAKUフォルダに隔離する。
0・・・隔離しない
1・・・隔離する(*)
③メールを転送した後でもメールを残す。
0・・・残さない
1・・・残す(*)
④転送先のメールアドレス(1個ずつカンマ区切り)
設定値あり・・・転送先のメールアドレスを入力内容に変更
設定値なし・・・転送先のメールアドレスをクリア(*)

例)

user,0,1,tensou1@arena.ne.jp,tensou2@arena.ne.jp,tensou3@arena.ne .jp

- 区切りは , (カンマ)です。
- 一回の処理で最大128ユーザまで追加可能です。
- ・ 途中でブラウザが切れた場合でも処理は最後まで行われます。
- (システムエラーが発生した場合のみそこで処理が中断します) 設定値が空で 登録された場合、(*) 印がついている内容で設定されます。

TOP > サイトマネージャー > メール管理 > 移行 > 転送設定一括登録

転送設定一括登録



DP > サイトマネージャー > メール管理 > 移行 > 転送設定一括登録

処理完了

転送設定の一括追加が成功しました。 内容が反映されるまでに時間がかかる場合があります。 続けて処理を行う場合は「戻る」をクリックしてください。

戻る

*処理結果の表示には少々時間がかかる場合があります。多量の設定を追加した場合はこのままお待ちください。

新サーバーの、「IPアドレス」・「メインドメイン名」・「予備ドメイン名」を、サイトマネージャーログイン後の「インフォメーション」画面で確認します。

1. ブラウザを起動してください。 ブラウザのアドレス入力欄に以下のURLを入力し、サイトマネー ジャーにアクセスしてください。 https://manager.mail.arena.ne.jp



2.「サイトマネージャー・メールマネージャー」のロゴをクリックすると、認証用のダイアログが表示されます。
 ユーザー名(U)の欄に「kanri@お客さまドメイン」パスワード(P)の欄に「指定されたパスワード」を入力します。



3.新サーバーの、「IPアドレス」・「メインドメイン名」・「予備ドメイン名」 を、サイトマネージャーログイン後の「インフォメーション」画面で確認しま す。

な *WebARENA** サイトマ	ールホスティング ネージャー NTTPCoverance の
インフォメーション サイト管理 メール管理	インフォメーション
メールユーザ管理 メールユ <i>ー</i> ザの登録・変更 メールユーザの転送設定	お客さまのアカウントは「karrijです。
メールユーザの自動返信設定 メーリングリスト管理	・アイレス isz.txo.1.1 ・メインドメイン名 DEMO ・予備ドメイン名 v0000-000 mailarena.ne.jp ・ 7/185.9 - 7/1 cz-mtus
メーリングリストの登録 メーリングリスト設定変更	使用後は必ず全てのブラウザを終了してください。
迷惑メールフィルダ管理 迷惑メールフィルタ ON-OFF 法或メール尾難設定	

利用者のメールソフトの設定変更を行い、現行サーバーと新サーバーの両方を利用できるようにします。

● Windows Live メールの場合(新サーバー用設定)

1. メールソフトの設定を行います。

Windows Live メールを起動し、新サーバー(WebARENA メール ホスティング)用のメールボックスを作成します。 [アカウント]→[電子メール]をクリックします。

CH. ALW THE JOY & OTH - Windows Live X-10	march (0) 5400
□ ∞.4 ≥#1.9* ₿5 ≥2752 ● -	
 ※15/15/2010 ※第555557-15 第000-15-05/58188858 第1860578-17 送信ドレイ 	 2月 15月末年生 2500月123 234 54764 5476 5476

2. メールアカウントを追加する画面が開きますので、以下の内容を入 カし「次へ」をクリックします。 電子メールアドレス:アカウント名@メインドメイン名 パスワード:設定したアカウントのパスワード パスワードを保存する:チェックを入れる 表示名:任意の名前

自分の電子メール アカゲ Windows Live ID 転時ちの場合はここで Windows Live にサインイン	フントを追加する BHO-DUTAZEN、
電子メール アドレス:	Windows Live メール ではほとんどの電子メール アカウントをお
お客さまメールアドレス	使いになれます。たとえば
新レイメールアドレスを作成する方はこちら	Hotmail
パスワード:	などが利用可能です。
•••••	
□ パスワードを保存する(目)	
表示名:	
例: Tare Chofu	
Les espectes de la presenta que sees	

3. メールアカウントを追加する画面が開きますので、以下の内容を入 カし「次へ」をクリックします。
<受信サーバー情報>
サーバーの種類: POP
サーバーのアドレス:予備ドメイン名 ポート:110
ログオンユーザ名: アカウント名
<送信サーバー情報>
サーバーのアドレス:予備ドメイン名 ポート:587
認証が必要: チェックを入れる

受信サーバー情報 サーバーの種類:		送信サーバー情報 サーバーのアドレス:	术1
POP	*	SMTPサーバー名	25
サーバーのアドレス: POPサーバー名 ロセナリティで保護された接続 (SSL) が	ポート: 110 必要(B)	 □ セキュリティで保護された接続 □ 認証が必要(<u>A</u>) 	(SSL) が必要(<u>B</u>)
次を使用してお証する: クリア テキスト	•		
ログオン コーザー名:	0.0		
メールユーザーアカウント	1		
		キャンセル	あ 次へ

5. 「SMTP Authentication(SMTP認証)」の設定を行います。 Windows Live メールの画面からWebARENA メールホスティング 用に設定した表示名を右クリックし、「プロパティ」を選択してください。

○ ○ ○ ● 金融トレイ・Wedows Live X→5 ■ ● ○ フス5-6- 表示 72020	
() 単子+-+ ニュース のレープ EH形で見	
クイック分類 未見550%-16 取り合いからの実験目的が、 未見500%-17 の日にコーにはアイラムが後 5日ビム。	4 2月 ★ 11月 × 1 × 1 × 1 20111 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1011 121341510178 9000000000000000000000000000000000000
市本(m) 丁音を 株素(I) 孟信課 ウイック加算の目的(I)	26272829 1 2 1 + 5 6 7 8 9 10
CBF アカウントの制味(M) CFH マ REEのアカウントに設定(1)	今日 ホッエか月間は予定が
送信N フォルダーの名前の0 すべてのフォルダーをがついロード(L)	BUNGS.
止へ(U) 下へ(D)	
色の設定(7) ・	
プロパティ(的)	

6. [サーバー]タブを選択し[このサーバーは認証が必要]にチェックを入れ、[OK]ボタンをクリックします。

設	サーバー	セキュリティ	詳結時定	
1 -/	(一情報			
受	信メール サ	ーバーの種類	責(<u>M</u>) POP3	
受	信メール ()	POP3)(I):	POPサーバー名	
送	信メール (SMTP)(U):	SMTPサーバー名	
受信	メールサー	/(
л	-ザ-名(A):	メールユーザーアカウント	
パスワード(D):):		
	クリアテキ	スト認証を使	用してログオンする(C)	
0	セキュリティ	で保護された	シ(スワード認証でログオンする(5)	
e	illitent	POP (APC	DP) を使用してログオンする(P)	
¥/m	x-11. #-	15-		
1	alter in	11000717	10000 0 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00 00	
	このサーハ	-13 AG 1127/32	○晋(⊻):	

● Windows Live メールの場合(現行サーバー用設定)

1. メールソフトの設定を行います。 Windows Live メールを起動し、現行メールサーバーのメールボックスの表示名を 右クリックし、「プロパティ」を選択してください。 続いて[サーバー]タブをクリックします。

サーバー 領戦 受信メール サーバーの種類	B(M) POP3
受信メール (POP3)(I):	サーバーIPアドレス
送信メール (SMTP)(U):	サーバーIPアドレス
受信メール サーバー ―	
ユーザー名(<u>A</u>):	アカウント名
パスワード(D):	******
	☑ パスワードを保存する(W)
クリア テキスト認証を使	用してログオンする(<u>C)</u>
◎ セキュリティで保護された	シパスワード認証でログオンする(ミ)
 認証された POP (APC 	DP) を使用してログオンする(<u>P</u>)
送信メール サーバー ―	
□ このサーバーは認証が必	5要(⊻) 設定(Ε)

2. 受信メール、送信メールの項目を確認し、ドメイン名で設定されている場合は現行サーバーのIPアドレスに変更します。

利用者のメールソフトの設定変更を行い、現行サーバーと新サーバーの両方を利用できるようにします。

●その他のメールソフトの場合(新サーバー設定)

ご利用のメールソフトに、新サーバー用のメールアカウントを追加します。 新サーバー用のメールアカウント設定では、次の情報を設定します。

設定項目	設定内容
SMTPサーバー名(送信)	予備ドメイン名
SMTPサーバーのポート番号	587
SMTP認証 (SMTP Authentication)	「SMTP認証を行う」にチェックを入れる
POP3/IMAPサーバー名(受信)	予備ドメイン名
POP3/IMAPサーバーのポート番号	POP3 110 / IMAP : 143
メールアドレス	利用者のメールアドレス ([アカウント名]@[メインドメイン])
アカウント名(ユーザーID)	利用者のアカウント名
パスワード	設定したアカウントのパスワード

●その他のメールソフトの場合(現行サーバー設定)

ご利用メールソフトの、現行サーバー用のサーバー設定を変更します。 現行サーバーのSMTPサーバー名、POP3/IMAPサーバー名がドメイン名で設 定されている場合は、IPアドレスに変更します。

STEP 3 DNS情報の変更

● WebARENA メールホスティングのDNSを利用する場合 1. DNSの設定変更

DNS情報の変更は、

a:WebARENA メールホスティングのDNSを利用する場合 b:お客さまのDNSを利用する場合 の2通りあります。

ここでは、「a:WebARENA メールホスティングのDNSを利用する場合」の変更方法を案内いたします。

1. サイトマネージャーにログインします。ログイン後、左メニューの「サイト 管理」>「ドメイン」>「DNS設定変更」をクリックします。画面が表 示されるまで時間がかかる場合がございますが、そのままお待ちください。

2. 「DNS設定変更」のページが開きますので「このサービスで提供しているDNSを使用する。」を選択します。



3. DNSに設定される項目が表示されます。自由入力項目を必要に応じて編集し、「設定」ボタンをクリックしてください。

ドメインがexample.com、IPアドレスが123.123.123.123の場合、以下の内容で設定します。

DNS設定変更 設定例		
example.com	MX 10	mail.example.com
mail.example.com	А	123.123.123.123
webmail.example.com	А	124.146.151.146
123.123.123.123	PTR	mail.example.com
example.com	ТХТ	v=spf1 ip4:123.123.123.123/32
example.com	А	[自由入力]※ウェブサーバーのIPアドレス等
www.example.com	А	[自由入力]※ウェブサーバーのIPアドレス等

※受信サーバーおよび送信サーバーのIPアドレスによらず、ウェブメールのIPアドレスは、 124.146.151.146になります。

4.完了画面が表示されます。

完了画面が表示されるまで時間がかかる場合がありますが、そのままお 待ちください。

2. ドメインのネームサーバー変更

ドメイン管理会社(レジストラ、または、指定事業者)に登録 されているド メインのネームサーバーを次のように変更します。

DNS種別	ネームサーバー	IPアドレス
プライマリDNS	asns1.customer.ne.jp	210.150.254.86
セカンダリDNS	asns2.customer.ne.jp	210.150.254.94

ドメインのネームサーバー変更方法はドメイン管理会社(レジストラ、また は、指定事業者)により異なります。変更方法は、ドメイン管理会社さ まにお問い合わせください。

STEP 3 DNS情報の変更

●お客さまのDNSを利用する場合

1. DNSの設定変更

DNS情報の変更は、

a:WebARENA メールホスティングのDNSを利用する場合 b:お客さまのDNSを利用する場合

の2通りあります。

ここでは、「b:お客さまのDNSを利用する場合」の変更方法を案内いたします。

1. サイトマネージャーにログインします。ログイン後、左メニューの「サイト 管理」>「ドメイン」>「DNS設定変更」をクリックします。画面が表 示されるまで時間がかかる場合がございますが、そのままお待ちください。

2. 「DNS設定変更」のページが開きますので「正引きは「外部のDNS」、 逆引きは「サービスで提供しているDNS」を使用する」を選択します。

	TOP>サイトマネージャー>サイト管理>ドメイン>DNS設定変更			
↓インフォメーション	設定に時間がかかる場合があります。そのままでお待ちください。			
	】 設定中 ◆ 表示完了			
DNS設定変更 マルチドメイン設定	DNS設定変更 ^走			
マルチドメインDNS設定	DNSサーバの設定をします。			
ディスク容量 ディスク容量確認	<mark>反映時間の目安</mark> 設定が反映されるまで、およそ30分程度かかります。 お客様の環境によっては、DNSサーバの影響で最大3日間ほどかかる場合がございます。			
kanriアカウント バスワードの変更	○ 外部のDNSを使用する 設定 ● 正引きは「外部のDNS」、逆引きは「サービスで提供しているDNS」を使用する			
セキュリティ	以下のようにDNSサーバを設定します。			
メール接続元1P制限 ユーザー転送設定制限 送信ドメイン認証 バスワード有効期限設定	203.138.159.249. PTR mail.d002 arena.tokyo.jp. 設定			

3. 逆引きゾーンのDNSの設定内容が表示されます。確認後、「設定」 ボタンをクリックします。

ドメインがexample.com、IPアドレスが123.123.123.123の場合、以下の内容で設定します。

逆引きゾーンのレコード設定例

123.123.123.123

mail.example.com

※逆引きゾーンを「お客さまのDNS」で設定する場合は、「DNS設定変更」で「外部のDNSを使用する」を選択してください。

PTR

4.完了画面が表示されます。

完了画面が表示されるまで時間がかかる場合がありますが、そのままお待ち ください。

2. ドメインのネームサーバー変更

お客さまのDNSの設定

設定例を参考に、お客さまのDNSのレコード設定の変更を行ってください。

ドメインがexample.com、IPアドレスが123.123.123.123の場合、以下の内容で設定します。

正引きゾーンのレコード設定例		
example.com	MX 10	mail.example.com
mail.example.com	А	123.123.123.123
example.com	тхт	v=spf1 +ip4:123.123.123.123/32 ~all
webmail.example.com	А	124.146.151.146

※受信サーバーおよび送信サーバーのIPアドレスによらず、ウェブメールのIPアドレスは、 124.146.151.146になります。

移行方式

利用者のメールソフトの設定を変更することなく、DNSのレコード変更のみで、メールデータを移行します。メールデー タの移行作業は、移行支援ベンダが代行します。(有料オプション、別途お見積り)



・メールを停止することなく移行することができます。

・利用者のメールソフトの設定を変更する必要がありません。

デメリット

・移行中、メールの遅延が発生します。

- ・移行中、パスワードの変更ができません。
- ・同じメールが2通届く場合があります。

まずはお気軽にお問い合わせください。

	サーバー導入相談窓口
ご相談フォーム	https://customer.nttpc.co.jp/cgi-bin/form.cgi?arena/mailhosting/consult

	インフォメーションセンター	テクニカルサポート
お問い合わせの内容	料金や各種手続きなどのお問い合わせ ・お申し込みに関するご質問 ・料金についてのご質問 ・各種変更手続きに関するご質問	技術的な内容のお問い合わせ ・メールホスティングの仕様 ・メールホスティングサーバーへの 接続方法や接続時のトラブル ・管理ツールの使用方法等
お問い合わせ先	https://help.arena.ne.jp/hc/ja/ ・お問い合わせの際は必ずご契約時にお知らせしたIPアドレスとご契約者さまのお名前を記入してください。	

よくあるご質問やより技術的な内容についてはウェブサイトに取りまとめてございますので、 是非ご一読ください。

* WebARENAは、NTTPCコミュニケーションズの登録商標です。本書に記載する会社名、商品名、ブランド名等は、各社の商号、登録商標または商標です。